

# 令和8年度 当初予算案等の概要

I	令和8年度予算案の概要	.....	P 1
II	令和8年度予算案総括表	.....	P 9
III	令和8年度組織編成案	.....	P 9

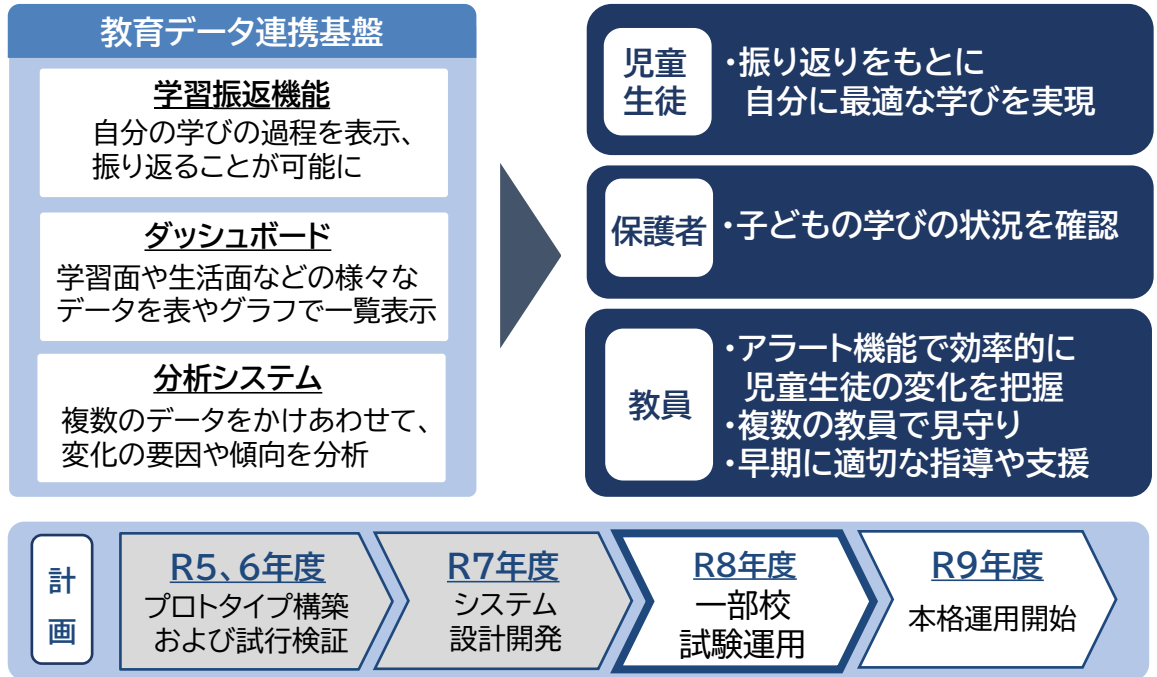
## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



1. 確かな学力の育成

**拡充** 教育データ連携基盤の構築 (教育ICT推進課) 1億1,970万円

教育データを効果的に活用し、個別最適な学びと効果的な教育施策の立案を推進するため、データの集約や連携を安全かつ効果的に行う「教育データ連携基盤」を構築



**新規** グローバル人材育成のための英語教育強化事業 (中学校教育課) 430万円

モデルとなる中学校(5校)において、英語を「話す」力を高めるためAI会話アプリを導入

授業や家庭学習の機会  
で英語を「話す」活動増



ネイティブスピーカーを活用した  
取組みと合わせ、効果的な活動を検証

**拡充** アントレプレナーシップ教育 (学校企画課) 519万円

児童生徒による職業情報の収集や、教員による出前授業の選定等を支援するため、企業等の情報を検索・活用できるシステムを構築

**学習指導員の配置 (学校企画課) 9,452万円**

授業時間中のTT(ティーム・ティーチング)等によって、児童生徒の学習をサポートする学習指導員を配置し、子どもたちの学びの保障と1人ひとりの学習内容の理解と定着を推進

**拡充** 学力パワーアップ総合推進事業 (学校企画課) 4,163万円

小学校において放課後補充学習を行う支援員を増員(292人→355人)するとともに、教員を対象とした授業改善につながる研修会を実施

新規

市立高等専門学校整備事業（高等教育検討担当）

9,267万円

市立高等専門学校の設置に向けたカリキュラムの検討や施設設計等を実施

概要(予定)

令和11年4月開校、定員80人/学年、情報工学系1学科

特徴

- ✓ 情報分野に特化、2キャンパスを活かした実践的な学び
- ✓ 様々な企業で即戦力として活躍できる人材を育成
- ✓ 企業のDX推進など、地域・社会課題解決への取組み

人材育成イメージ

基礎分野	専門分野	特色
数学	AI	社会デザイン
英語	データサイエンス	
文章理解・表現	ソフトウェア	アントレプレナーシップ
	セキュリティ	

高度な情報技術を活用・展開し、  
社会に新しい価値を生み出す人材



拡充

魅力ある高校づくりの推進（高校教育課）

2億1,787万円

専門学科を有する高校の学科改編準備や共学化に向けた施設の改修工事等を実施

社会・産業の変化

R9年度～

福岡女子

- ・求められる人材像が変化
- ・男女共同参画の推進

- 「福岡共創高校」に校名変更
- ・総合学科に学科改編
- ・共学化

博多工業

- ・工業人材への需要高
- ・デジタル人材の不足

- ・工業科1学科に学科改編  
〔1年次は全員共通カリキュラム  
2年次以降、機械・建築・電子系からコースを選択〕

新規

高校生を対象とした生成AIリテラシー教育（高校教育課）

300万円

生成AIを活用する能力の向上を図るため、市立高校生を対象とした生成AIリテラシー講座を実施するとともに、様々な学習場面における活用事例集を作成

## 2. 豊かな心の育成

新規

いじめに関する学校サポート事業（安全・安心推進課）

358万円

教育委員会事務局、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、弁護士等で構成するプロジェクトチームによる調査研究及び学校への支援を実施



スクールカウンセラー活用事業（教育相談課）

6億1,771万円

心理の専門家として、児童生徒へのカウンセリング等を行うスクールカウンセラーを全ての市立学校に週1～2日（週8時間）配置

スクールソーシャルワーカー活用事業（教育相談課）

3億8,945万円

福祉の専門家として、問題を抱える児童生徒が置かれた環境への働きかけ等を行うスクールソーシャルワーカーを全ての市立学校に週1～2日配置

いじめ・不登校ひきこもり対策支援事業（安全・安心推進課、教育相談課）

5,154万円

学級における児童生徒の状況を把握するQ-Uアンケートを小・中学校全学年で実施

いじめゼロプロジェクト（安全・安心推進課）

300万円

いじめゼロを目指すため、児童生徒を主体とする行事の開催等

拡充

学校図書館の充実（小学校教育課）

2億4,238万円

子どもの読書活動を推進するため、学校司書を増員（151人→179人）

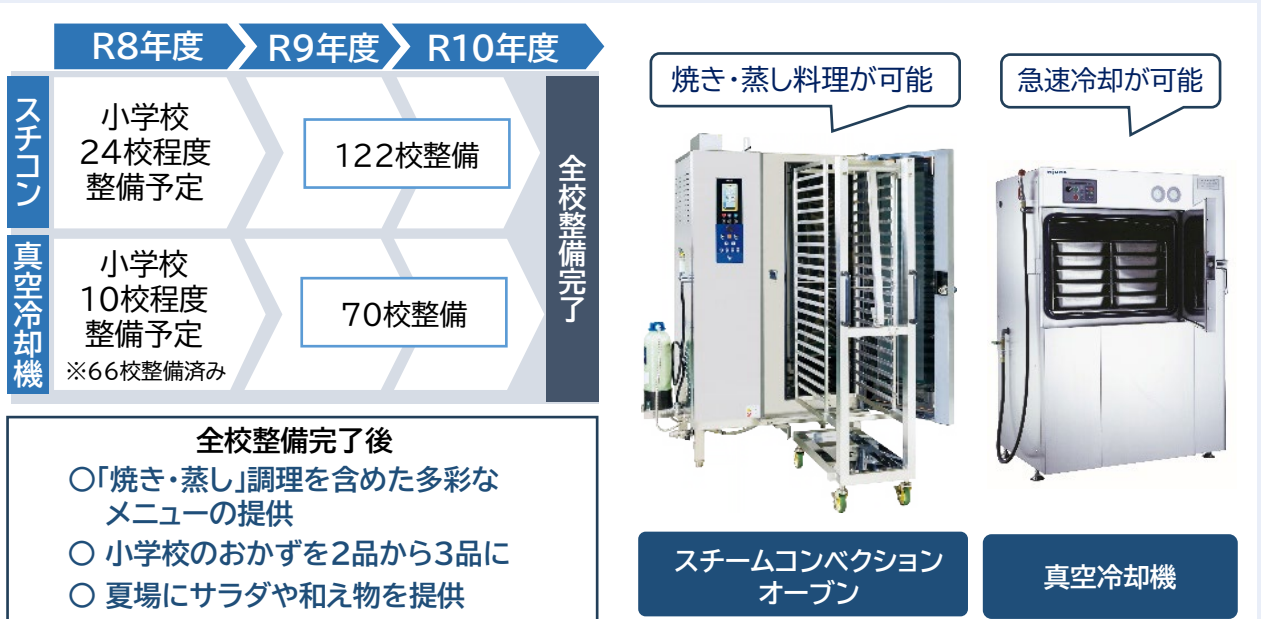
### 3. 健やかな体の育成

新規

学校給食の質の向上（給食運営課）

2億9,085万円

学校給食の質の向上のため、献立の充実に必要なスチームコンベクションオーブン等の整備に着手

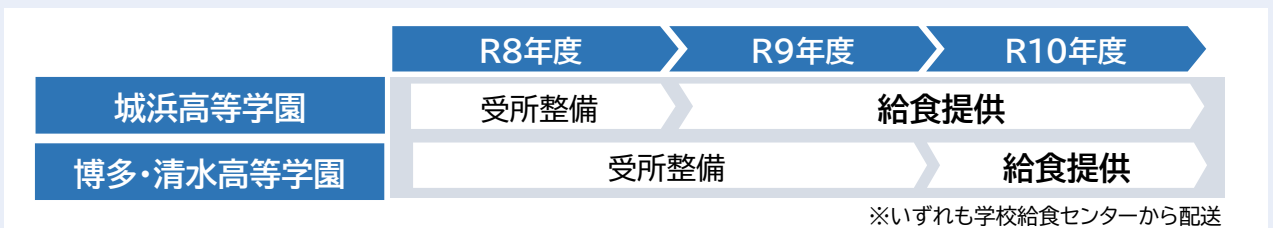


新規

高等学園における給食施設整備（給食運営課）

2,794万円

高等学園（就労支援に特化した特別支援学校高等部）3校での給食提供に向け、必要な施設整備に着手



学校給食費の無償化等（健康教育課）

89億8,846万円

物価高騰への対応や献立充実のため、食材料費を増額するとともに、学齢期の子育て世帯の経済的負担軽減を図るため、学校給食費を無償化（中学校、特別支援学校中学部・高等部は市独自）

拡充

民間プール等活用事業（教育政策課）

5億5,753万円

民間プール等の活用校を拡大（37校→59校）するとともに、学校プールで水泳授業を実施する小学校に指導補助員を派遣

拡充

部活動支援事業（中学校教育課、高校教育課）

2億8,212万円

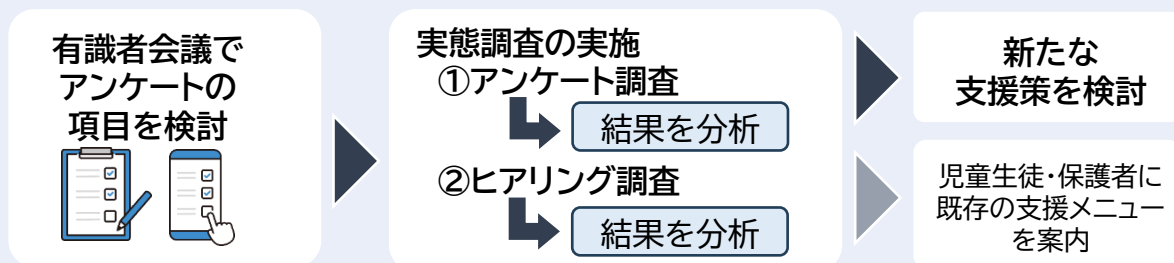
生徒への技術指導に関する質の向上と教員の負担軽減を図るため、部活動指導員Aを増員（322人→366人）

## 4. 多様な教育ニーズへの対応と社会的包摂

### (1) 教育相談、不登校児童生徒の支援

**新規** 大学等との協働による不登校児童生徒の実態および支援ニーズ調査（教育相談課） 470万円

不登校児童生徒及び保護者の実情や支援ニーズを把握するため、大学等との協働による調査を実施



**拡充** 教育支援員配置事業（教育相談課） 9,277万円

★① 不登校や不登校傾向にある児童の登校を支援し、学校生活中の見守りを行う教育支援員を対象となる全ての小学校に配置(40校→全対象校)

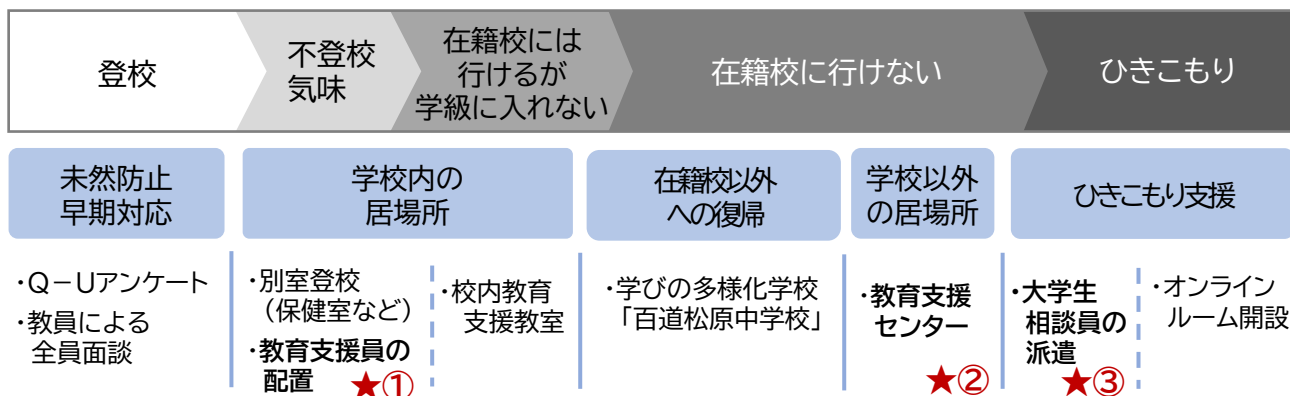
**拡充** 教育支援センター運営事業（教育相談課、給食運営課） 1億311万円

★② 不登校または不登校傾向にある児童生徒の社会的自立や学校復帰に向けた支援を行う教育支援センターの運営  
全ての教育支援センターにおいて、給食の提供を実施

**拡充** 大学生相談員派遣事業（教育相談課） 88万円

★③ 不登校やひきこもり傾向にある児童生徒の家庭を訪問し、話し相手や遊び相手としてふれあうことで、悩みや不安の解消を支援するメンタルフレンドの増(200回→300回)

### 子どもの状態に応じた支援を実施



### 共通した支援

- スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー、教育相談コーディネーター等による支援
- ICTを活用した支援(オンライン相談等)
- 動画教材提供による学習支援(教育支援センター、自宅など)

## (2) 特別支援教育の推進

医療的ケア児への支援の充実（発達教育センター）

3億7,992万円

### 拡充 医療的ケアが必要な児童生徒への通学支援

医療的ケアが必要な特別支援学校児童生徒の通学について、福祉タクシーと訪問看護師を活用した支援を段階的に拡充（週1回→週3回）

### 医療的ケア支援体制整備

医療的ケアが必要な児童生徒を支援するため小・中学校及び特別支援学校に配置している学校看護師を増員（72人→78人）

### 新規 医療的ケアが必要な児童生徒への宿泊行事参加支援

修学旅行等の宿泊行事に安心して参加するための訪問看護師同行にかかる費用を支援



### 拡充 自閉症・情緒障がい特別支援学級の整備（発達教育センター）

3億2,182万円

対象となる児童生徒数の増加等に伴い、自閉症・情緒障がい特別支援学級を設置する学校を大幅に拡大

### 拡充 通級指導担当教員による巡回指導（発達教育センター）

2,269万円

情緒障がい、LD/ADHD等通級指導教室の対象児童生徒に対する、担当教員の巡回指導を全校で本格実施

## 5. チームとして対応できる環境づくり、教員の確保及び資質・能力の向上

「学びの質向上」と「教員の働き方改革」の推進

1億8,823万円

### 新規 市独自の教員配置（教職員第1課）

子どもの学びの質の向上を図るため、授業準備時間を十分確保できるよう、国の基準を超えて市独自に教員を配置

#### 小学校

##### 教員の現状

多くの授業を担当している  
ことに加え、近年、学校が対応  
する課題が複雑化・困難化  
→ 教員一人あたりの負担(大)

一方で...

各自治体の教員数は  
国が基準を設定

##### 対応

担任外教員が少なく授業準備時間の確保が  
より厳しい小学校(23~25学級)のうち20校に

国の基準を超えて 市独自に教員を配置



#### 中学校

自閉症・情緒障がい特別支援学級の授業時数負担が大きい中学校12校に非常勤講師を配置

### 新規 全教員を対象とした生成AI活用研修（学校企画課）

全教員を対象に、授業準備や事務作業などに生成AIを活用するための研修を実施

##### 現状

授業準備や事務作業の負担が大きく、  
時間外労働の一因に

##### 専門企業による研修後

生成AI活用により、業務を効率化

### 新規 学校の通話録音装置の導入（総務課）

5,528万円

電話対応におけるトラブルの防止や記録にかかる負担軽減等を図るため、  
通話録音装置を全ての市立学校へ導入

### 拡充 教頭マネジメント支援員の配置（教職員第2課）

1億7,894万円

学校組織のマネジメント強化に向けて、中核を担う教頭の業務補助を行う  
教頭マネジメント支援員を増員(20人→40人)

## 6. 安全・安心に学ぶことができる環境の整備

### 長寿命化改良（施設課、学校設備課ほか）

1億4,842万円

経年により老朽化した校舎等の内部改造や外壁改修、給排水設備の改良等を実施

〔 別途、R8.2月補正あり  
67億2,922万円※ 〕

※国の補正に伴う繰越

内部改造



外壁改修



### 校舎及び附帯施設等整備（施設課、学校設備課ほか）

20億5,301万円

教育環境の充実のため、トイレの改修(乾式化・洋式化等)やブロック塀の安全対策、空調機更新等を実施

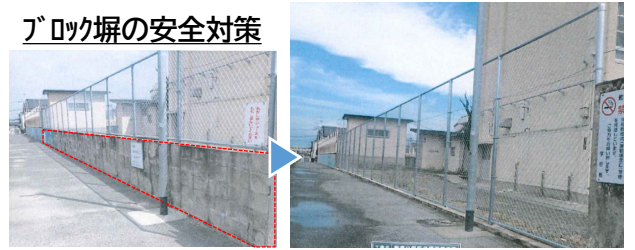
〔 別途、R8.2月補正あり  
58億7,506万円※ 〕

※国の補正に伴う繰越

トイレ改修



ブロック塀の安全対策

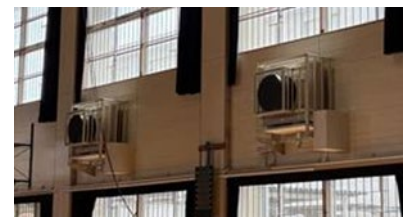


### 拡充

#### 体育館空調整備事業（学校設備課）

4億848万円

教育環境を向上させるとともに、避難所としての環境を改善するため、令和9年度までにすべての市立学校の体育館にリース方式で空調を整備  
令和8年度は、小学校90校程度の整備を実施



### 拡充

#### 小学校給食室への空調整備（給食運営課）

6,629万円

給食室の労働環境を改善するため、令和9年度までにすべての市立小学校の給食室に空調を整備

〔 別途、R8.2月補正あり  
4,737万円※ 〕

※国の補正に伴う繰越

### 建替え事業（用地・建替計画課、学校計画第1課・学校計画第2課ほか）

7億7,526万円

老朽化した学校施設の建替えを、財政負担の平準化を図りつつ、計画的に推進  
令和8年度は、3校の建替え工事に着手

※ 別途、債務負担行為あり  
①R11年度からR15年度  
（限度額 124億+利息等）  
②R9年度  
（限度額 21億6,100万円）



令和7年度(R7.4.1時点)		令和8年度 編成案(R8.4.1時点)	
<ul style="list-style-type: none"> <li>└ 教育支援部 <b>40</b></li> <li>├ 教育支援課 15 (教育支援係、学事係、学務支援係)</li> <li>├ 健康教育課 11 (保健係、収納係、主査)</li> <li>├ 給食運営課 10 (運営第1、2係、栄養係、主任指導主事)</li> <li>└ 学校給食センター 3 (副所長、第1、2、3給食センター長) (所長は給食運営課長が兼務)</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>└ 教育支援部 <b>40</b></li> <li>├ 教育支援課 15 (教育支援係、学事係、学務支援係)</li> <li>├ 健康教育課 <u>9</u> (保健係、収納係)</li> <li>├ 給食運営課 <u>12</u> (運営第1、2係、栄養係、主任指導主事)</li> <li>└ 学校給食センター 3 (副所長、第1、2、3給食センター長) (所長は給食運営課長が兼務)</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>└ 指導部 <b>73</b></li> <li>├ 学校企画課 5 (学校企画係、主任指導主事⑤、主査②)</li> <li>├ 小学校教育課 9 (小学校教育第1、2係、主任指導主事⑥)</li> <li>├ 中学校教育課 8 (中学校教育第1、2係、主任指導主事④、主査)</li> <li>├ 高校教育課 4 (高校教育係、主任指導主事②、主査)</li> <li>├ 課長※高等教育検討 5 (主査③)</li> <li>├ 安全・安心推進課 5 (学校対応支援係、主任指導主事、主査)</li> <li>└ 課長※学校法務</li> <li>├ 教育ICT推進課 11 (環境整備係、活用推進係、主任指導主事②、主査③)</li> <li>├ 教育相談課 12 (推進係、相談係、主任指導主事③、主査②) (こども未来局こども総合相談センター教育相談課長を兼務)</li> <li>└ 発達教育センター 12 (計画管理係、指導係、相談・支援係、主任指導主事④)</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>└ 指導部 <b>82</b></li> <li>├ 学校企画課 5 (学校企画係、主任指導主事⑤、主査②)</li> <li>├ 小学校教育課 9 (小学校教育第1、2係、主任指導主事⑥)</li> <li>├ 中学校教育課 8 (中学校教育第1、2係、主任指導主事④、主査)</li> <li>├ 高校教育課 4 (高校教育係、主任指導主事②、主査)</li> <li>├ 課長※高等教育検討 <u>13</u> (主査⑥、主任指導主事④)</li> <li>├ 安全・安心推進課 <u>6</u> (学校対応支援係、主任指導主事②、主査)</li> <li>└ 課長※学校法務</li> <li>├ 教育ICT推進課 11 (環境整備係、活用推進係、主任指導主事②、主査③)</li> <li>├ 教育相談課 12 (推進係、相談係、主任指導主事④、主査)</li> <li>└ 発達教育センター 12 (計画管理係、指導係、相談・支援係、主任指導主事④)</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>部長※高校教育等</li> <li>└ 教育センター <b>13</b></li> <li>├ 人材育成課 13 (管理調整係、研修企画係、研究支援係、主任指導主事⑧)</li> <li>└ 総合図書館 <b>31</b></li> <li>├ 運営課 7 (運営係、企画係)</li> <li>├ 図書サービス課 11 (管理調整係、読書活動支援係、図書資料係)</li> <li>└ 文学・映像課 12 (文書資料係、古文書係、映像係、文化資料活用係)</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>部長※高校教育等</li> <li>└ 教育センター <b>13</b></li> <li>├ 人材育成課 13 (管理調整係、研修企画係、研究支援係、主任指導主事⑧)</li> <li>└ 総合図書館 <b>32</b></li> <li>├ 運営課 7 (運営係、企画係)</li> <li>├ 図書サービス課 <u>12</u> (管理調整係、読書活動支援係、図書資料係)</li> <li>└ 文学・映像課 12 (文書資料係、古文書係、映像係、文化資料活用係)</li> </ul>	